

近代日本と栃木県

栃木県立博物館ワークシート

てんじしつ 展示室 1	けんがくび 見学日	ねん 年	がつ 月	にち 日	なまえ 名前 ()
----------------	--------------	---------	---------	---------	---------------

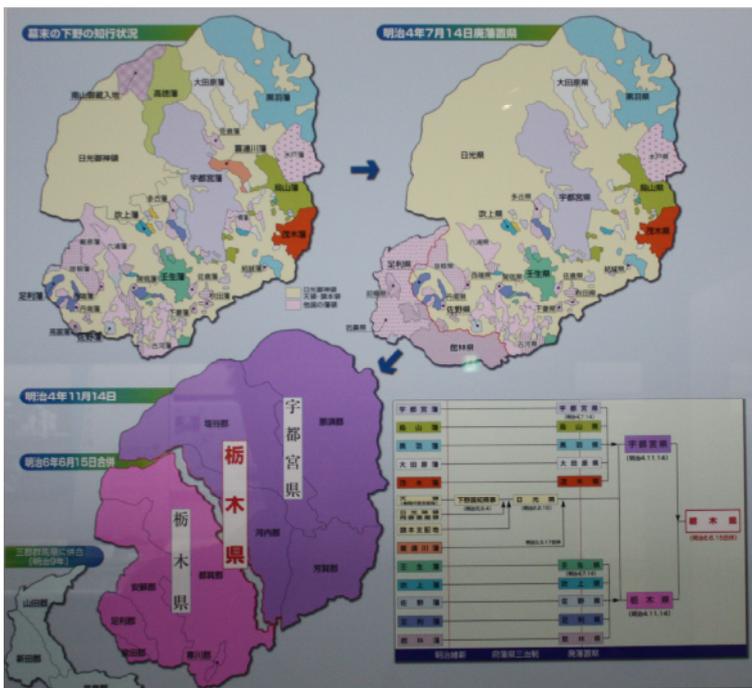
1 右の大砲は、戊辰戦争（1868年から翌年にかけて、江戸幕府がたおれるさいに新政府軍と旧幕府軍があらそった戦い）でもちいられたものです。
この大砲の名前は、何でしょう。
()



2 展示室にはこの大砲のたま（左写真）が、展示されています。
この大砲のたまは、何メートルぐらい飛んだでしょう。

- 26m
- 260m
- 2600m

3 明治時代になると、これまで幕府や大名たちが治めていた領地は、県に変わりました。明治6年6月15日には、当時の宇都宮県と栃木県が合併し、ほぼ現在のよな形の栃木県ができました。
今、栃木県ではこの6月15日を特別な日としていますが、何の日とよばれているでしょう。



けんこくきねん ひ
建国記念の日

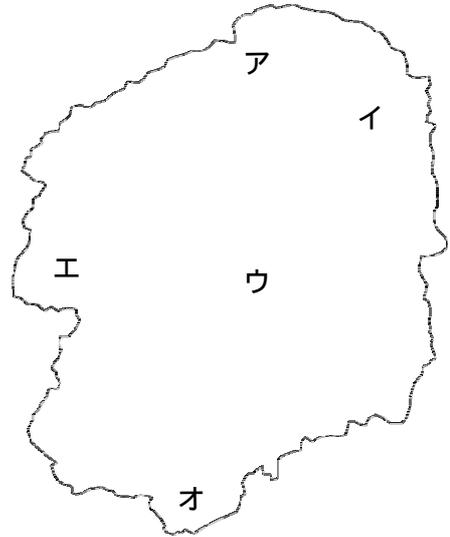
ぶんか ひ
文化の日

けんみん ひ
県民の日

明治になり，日本は産業の発展にも力を注ぎました。産業の発展は，近代的な生活をもたらしましたが，その一方で足尾銅山の鉱毒問題など，さまざまな社会問題を引き起こす原因にもなりました。

4 足尾銅山は，栃木県のどのあたりにあったのでしょうか。

右の地図の中から記号を選んで印をつけましょう。



5 足尾銅山の鉱毒の被害は，何という川の流域で起こりましたか。

わたらせがわ
渡良瀬川

なかがわ
那珂川

きぬがわ
鬼怒川



6 左の写真の人物は誰でしょう。

たなか しょうぞう
田中正造

やいた たけし
矢板 武

ふるかわ いちべえ
古河市兵衛



7 この人物が行ったこととではない

できごと した えら こた
出来事を下から選んで答えましょう。

こっかいぎいん しゅうぎいんぎいん
国会議員(衆議院議員)として活躍した。

あしおどうざん こうどくもんだい くる ひとびと せい
足尾銅山の鉱毒問題に苦しむ人々の生

かつ まも どりょく
活を守るために努力をした。

あしおどうざん か と どう せい
足尾銅山を買い取り，たくさんの銅を生
産した。

てんのう じきそ
天皇に直訴をしようとした。